

図書館評価について

さいたま市図書館ビジョンの4つの基本的方向性を評価の目標として、令和6年度の指標と目標値を設定しています。

令和6年度目標、指標及び目標値

基本的方向性 1 知りたいにこたえる

目標	指標	目標値
(1)レファレンスサービスの充実による市民の課題解決の支援	レファレンス受付件数	134,000件
(2)市民の課題解決に役立てられる資料の提供	知識の獲得に対する図書館資料の貢献度	3.87ポイント
	課題解決に対する図書館資料の貢献度	3.63ポイント
	新しいチャレンジに対する図書館資料の貢献度	3.71ポイント
	個人的な楽しみに対する図書館資料の貢献度	3.92ポイント
(3)図書館利用に障害のある方への支援	バリアフリー資料の所蔵数	25,200点
(4)専門的職員の養成による図書館サービスの質の向上	図書館専門研修の実施・派遣回数	320回
(5)図書館評価と市民意識の反映	利用者満足度	92.5%

基本的方向性 2 本と人をつなげる

目標	指標	目標値
(1)市民の多様な要求にこたえる資料の充実	蔵書新鮮度	3.38%
(2)情報発信による図書館利用の促進	貸出総数	9,908,000点
(3)講座等の催しと市民の交流の場の提供	講座等の満足度	91.5%
(4)資料の紹介による本との出会いの創出	テーマ資料展示の実施回数	945回
(5)安全で快適な環境の整備	防災・消防訓練の実施回数	47回

基本的方向性 3 子どもの豊かな心と生きる力をはぐくむ

目標	指標	目標値
(1)子どもの世界をひろげる資料の紹介	子ども向けブックリストの作成数	51点
(2)子どもが本に親しむ機会の提供	おはなし会の開催回数	1,120回
(3)家庭・学校等との連携による子どもの読書活動への支援	読書が好きな子どもの割合(小学生)	84.0%
	読書が好きな子どもの割合(中学生)	75.0%
	読書が好きな子どもの割合(高校生)	84.2%

基本的方向性 4 つながりから地域の未来をひらく

目標	指標	目標値
(1)地域の歴史と文化の保存	地域・行政資料の蔵書数	174,200冊
(2)市民との協働による地域交流の活性化と持続的な交流の場の提供	ボランティアとの協働事業数	118事業
(3)市の各部署との連携による市民生活の向上	さいたま市との連携部署数	33部署
(4)県・他自治体・民間等との連携による市民の知的活動への支援	さいたま市以外の自治体及びNPO等民間との連携機関数	24機関

D-達成できなかった